

【I】禁忌・禁止及び使用上の注意事項について
 (家庭用マッサージ器及び指圧代用器)

類別名称	バイブレータ		
一般的名称	家庭用電気マッサージ器	家庭用エアマッサージ器 針付バイブレータ 家庭用吸引マッサージ器	家庭用超音波気泡浴装置 家庭用気泡浴装置 家庭用渦流浴装置
禁忌・禁止	1) 子供に使用させない及び本体の上で遊ばせたり、上に乗らせないでください。 2) 使用前の施療部の縫製品破れの有無の確認及び破れがあるときは使用を中止してください。	×	×
使用上の注意	(1) 次の人は、必ず医師と相談の上、ご使用ください 1) ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 2) 悪性腫瘍のある人 3) 心臓に障害のある人 4) 温度感覚喪失が認められる人 (温熱機能をもつ機器に限る) 5) 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人 6) 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 7) 皮膚に創傷のある人 8) 安静を必要とする人 9) 体温38℃(有熱期)以上の人 例1. 急性炎症症状[けん(倦)怠感, 悪寒,	同左	(1) 次の人は使用前に医師に相談すること ・悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ・心臓に障害のある人 ・出血のおそれのある人。 ・妊娠初期の不安定期又は出産直後の人 ・糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ・安静を必要とする人 ・体温38℃以上(有熱期)の人 例1. 急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期 例2. 衰弱しているとき。 せきつい(脊椎)の骨折、ねんざ(捻挫)、肉離れなど、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ・医師から入浴を禁じられている人

	<p>血圧変動など]の強い時期</p> <p>例 2. 衰弱しているとき</p> <p>10) 骨粗鬆症の人、脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性[とう（疼）痛性]疾患の人</p> <p>11) 医師からマッサージを禁じられている人</p> <p>例 血栓（塞栓）症，重度の動脈瘤，急性静脈瘤，各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など</p> <p>(2) 使用環境および使用条件</p> <p>1) 浴室などの湿度の高いところでは使用しないでください</p> <p>2) アースを正しく接続してください。</p> <p>3) 他の治療器と同時に使用しないでください。</p> <p>4) 素肌では使用しないでください</p> <p>5) お子様には使用させないでください</p> <p>6) 人を乗せたまま移動しないでください</p> <p>7) 変圧器を使用しないでください</p> <p>(3) 使用前の注意事項</p> <p>1) しばらく使用しなかった時には、もう一度取扱説明書をよく読み、正常に作動するか確認してからご使用ください</p> <p>2) すべてのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください</p> <p>3) 仕様前には必ず治療部の縫製品が破れていないか確認してください</p>		<p>(JIS T 2005 より)</p> <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体に異常を感じたときには使用を直ちに中止すること ・使用しても、効果が現れない場合、医師または専門家に相談すること ・防水設計ではない機器は水がかからないよう使用してください ・使用する環境条件及び使用条件については次のことに注意すること ・指定された場所以外では使用しない <p>(3) 付属品は規定されたもの、または指定されたものを使用すること</p> <p>(4) 定められた使用時間を超えないこと</p> <p>(5) 機器を使用する前には次のことに注意すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) アース端子を有する機器にあつては、アースを正しく接続すること 2) 全てのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続すること 3) 操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマなどが、正常に作動するか確認すること 4) しばらく使用しなかった機器を使用するときは、前号に準ずるほか機器が正常に、かつ、安全に作動することを確認すること 5) 他の機器と同時に使用しないこと <p>(6) 使用中には、次のことに注意すること</p>
--	--	--	--

	<p>(4) 使用中の注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) もみ玉の位置を確認してからお座りください 2) はじめは弱い刺激でマッサージしてください 3) 頭、ひじ、ひざ、腹部には使用しないでください 4) 定められた治療時間をお守りください 5) 使用中は眠らないでください 6) 使用中にからだの異常を感じたら、直ちに使用を中止してください 7) 機器に異常がある場合、すぐ使用を中止し、電源をお切りください 8) 停電のときは直ちに電源をお切りください <p>(5) 使用后および保管の注意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使用後は必ず電源を切ってください 2) 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください 3) 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください 4) 機器および付属品などは次回の使用に支障のないように清潔に保ち、湿気の少ないところに保管してください <p>(6) 機器の分解、修理、改造を行わないでください</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ること 2) 停電のときは直ちに電源を切り、操作つまみ、ダイヤル、スイッチなどを元の位置に戻すこと <p>(7) 機器の故障及び取扱に際しては、次のことに注意すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 故障した場合は、勝手にいじらず、販売店又は製造販売元に連絡すること 2) 機器は改造しないこと <p>【取扱上の注意】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 取扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意等を厳守すること 2) 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄すること <p>【保守・点検に係る事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、発泡するなど）を確認してからご使用すること。 2) 汚れていたり、充電部などが濡れていないかを確認してください。汚れはぬるま湯か石けん水を含ませた布で拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないこと。
--	---	--	---

	<p>【取扱上の注意】</p> <p>取扱を間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意等を厳守してください</p> <p>【保守・点検に係る事項】</p> <p>(1) 常に使用前後の点検を励行し、機器に異常が認められた場合にはすぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、メーカーに点検依頼を依頼してください</p>		
--	---	--	--